

# お城と常念岳 毎日パチリ

松本市中心市街地の大名町通り（大手3）で印鑑専門店を営む木下匡晃さん（51）＝同市北深志1＝は、近隣の国宝松本城天守と北アルプスの常念岳を切り取った写真を撮影し、自身のインターネットのブログに掲載し続けている。10年以上にわたってほぼ毎日、定点観測のように続けており、地道に掲載してきた松本城、常念岳の写真は3600枚を超える。

平成12年にスタートした「今日の松本城」「今日の松本城2」と銘打つブログで、掲載写真の多くは市立博物館前から松本城に向けるアングルとし、

## 10年以上 ブログにも 松本の木下匡晃さん

朝の気温や季節の雑感をシンプルに書き添えている。現在さかのぼれる最も古い記事の15年1月7日は雪が積もった松本城と快晴の常念岳が写る。24年8月24日の写真は2本立てで、前夜のサイトウ・キネン・フェスティバル松本のスクリーンコンサートと翌朝の片付け作業の様子を紹介している。

安価なコンパクトデジタルカメラを見つけて購入したのをきっかけに、自宅から職場まで松本城公園を歩いて抜ける通勤中に欠かさず撮影するようになった。木下さんは「一見、同じに見える景色も見え方や天気、行事など変化がある」と語る。記録性が高く知人から写真展を開くよう勧められたといい「これが自分なりの松本の発信方法だ。街の人一人一人がそれぞれの視点で松本を発信すればもっと面白くなるのでは」と話していた。

（小岩井貴之）

松本城と常念岳を毎日のように撮影・掲載し続けている木下さん

